

最寄り駅からのアクセス

※阪急石橋駅は現在、石橋阪大前駅に改称されています。

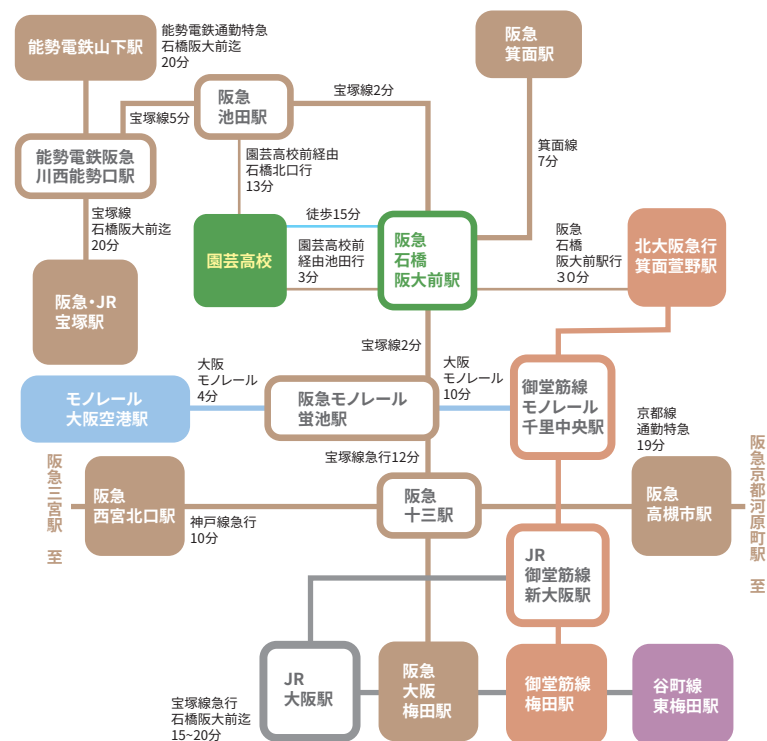


阪急石橋阪大前東口より園芸高校 徒歩20分
阪急石橋阪大前西口より園芸高校 徒歩17分

阪急石橋阪大前西口より 直進 突き当たり左 阪急石橋阪大前駅バス停まで徒歩5分
池田市内線11／5系統 阪急池田駅乗車 北豊島中学校前バス停 下車 7分
徒歩3分

※石橋阪大前駅から本校まで、西へ1.2km (徒歩15分) です。

広域アクセス



Osaka Prefectural Engei Senior High School
大阪府立園芸高等学校

〒563-0037 大阪府池田市八王寺 2-5-1
TEL : 072-761-8830 FAX : 072-761-9295
ホームページ <https://www.osaka-c.ed.jp/engei/>
広報メールアドレス toiawase@osaka-engei.ed.jp



SCHOOL GUIDE



Osaka Prefectural Engei Senior High School
大阪府立園芸高等学校

Earth. 地球 にやさしく Heart. 温かい心 で Smile. 素敵な笑顔

Engei High School Since 1915

CONTENTS

フラワーファクトリ科	3
環境緑化科	5
バイオサイエンス科	7
進路指導・進学実績	9
クラブ活動	11
学校行事	13
園芸高校生活	15
PDCA学習・研究課題	16
施設紹介	17
大園同窓会について	18

大地と仲間が、あなたを強くする。

園芸高校でしか学ぶことができないことがあります。

農業・食・バイオの最前線を学べる環境に加え、

地域や大学・企業と連携しながら身につけることができる実践力。

広大な敷地で自然と向き合い、自分と向き合い、仲間と共に育む協働性。

110年を超える伝統に育まれた大地は、一人ひとりの個性を伸ばし、

主体的に未来へ羽ばたく力を身につけます。

111年目の春、今の自分と社会を、未来へつなげる第一歩を踏み出してみませんか。



HISTORY

1915 (大正 4) 年	豊能郡立農林学校 設置	1987 (昭和62) 年	「微生物技術科」学科改編。「環境緑化科」学科改編
1924 (大正13) 年	大阪府立園芸学校と改称	1989 (平成元) 年	「フラワーファクトリ科」学科改編
1948 (昭和23) 年	大阪府立園芸高等学校と改称。「園芸科」設置	2006 (平成18) 年	「バイオサイエンス科」学科改編
1956 (昭和31) 年	「農芸化学科」設置		
1963 (昭和38) 年	「造園科」設置	現在に至る	





フラワー ファクトリ科

「花」と「みのり」と「環境」を学ぶ

草花、野菜や果樹の栽培管理、バイオテクノロジーを利用した栽培技術、生産物の流通や草花の利用技術、食の安全や環境について学習します。

2年次よりそれぞれの分野をより深く学習するために草花デザイン、都市園芸の2コース制をとり、これからの食料生産や都市園芸に役立つ人材を育成します。

草花デザインコース



草花の種まきから出荷までの栽培技術、そしてフラワーアレンジメント・花壇制作をはじめとする装飾技術など、草花全般に知識と技術を学習します。

都市園芸コース



食生活を豊かにする季節の野菜や果樹の栽培管理、流通及び利用について実践的な知識・技術を身に付けます。

草花専攻

草花の栽培では、技術を要する菊や観葉植物などの鉢物全般、切り花について学びます。また、草花の利用ではアレンジメントの制作や華道技術の習得を行っていきます。

園芸デザイン専攻

花苗の生産、花苗を使用した花壇づくりを通して、魅力的な植物の利用方法を学んでいます。地域への花苗販売をしたり、近郊施設の花壇を生徒が主体となりデザインから制作なども行います。

野菜専攻

種まきから収穫までの栽培と、生産物の利用について学んでいきます。また、幼稚園児や小学生を対象とした野菜の収穫体験や地域のイベントへの出展など、近隣の方々との交流も通して学んでいきます。

果樹専攻

摘果や剪定などのより専門的な栽培管理から収穫、販売加工までの過程、接ぎ木などの繁殖技術を実践的に学びます。個々の興味や元、テーマを設定し、研究に取り組んでいます。

フラワー装飾 技能検定に挑戦！

フラワーファクトリ科の草花デザイン専攻では、フラワー装飾技能検定2級、3級の合格を目指しています。

試験は学科試験と実技試験があり、受験する階級によって練習開始時期も異なりますが、練習をしていくうちにフラワーアレンジメントの基本的なことについてより深く学ぶことができます。

さらになんと、高校生で2級を受験しているのは大阪府内では本校だけ。

フラワーアレンジメントに興味がある方にとって、最適な学習環境が整っています！日々の練習では、華道の知識はもちろん、空間構成や色彩学に通ずる知識も身につけることができます。

あなたも華道の世界と一緒に頂点を目指しませんか？



さまざまなフラワーファクトリ科独自のイベント

第72回近畿学校農業クラブ連盟大会意見発表会
分野Ⅲ類で株式会社柚子辛凛さまとのコラボ商品「みからりん」の取り組みを発表し、最優秀賞を頂きました。
みからりんは生徒みんなが大切に育てたみかんを調味料にできないかと相談を受けたことがきっかけで、株式会社柚子辛凛さまと果樹専攻の生徒、先生が試行錯誤し1年がかりで素晴らしい調味料に仕立てました。



みのおキューズモールさまのご協力で開催したフラワーアレンジメント講習会です。
フラワーアレンジメントの講習を生徒自らが、地域のみなさまに貢献することで、これまで身につけた実力の確認の場にもなっています。
また、「ラ・ミノール」ちゃんのフォトスポットをお花で作って欲しいという依頼を受け、草花専攻の生徒たちで作成しました。



フラワーファクトリ科で取得可能な資格例

フラワーファクトリ科では、草花のデザインに関する色彩・構成についての資格や、農業技術に関する資格が取得できます。資格をとって、あなたも草花のスペシャリストに近づこう！

資格・検定名	級等	主催団体	令和6年	令和5年	令和4年
色彩検定	3級	公益社団法人色彩検定協会	12名	8名	13名
農業技術検定	3級	全国農業高等学校長協会	9名	12名	17名
農業技術検定	2級	全国農業高等学校長協会	1名	2名	1名
フラワー装飾技能検定	3級	厚生労働省	11名	13名	12名
フラワー装飾技能検定	2級	厚生労働省	7名	7名	5名
アグリマイスター	シルバー	全国農業高等学校長協会	5名	6名	3名
アグリマイスター	ゴールド	全国農業高等学校長協会	3名	1名	1名
アグリマイスター	プラチナ	全国農業高等学校長協会	3名	0名	1名
FFJ級位検定	特級	日本学校農業クラブ連盟	1名	0名	1名
FFJ級位検定	上級	日本学校農業クラブ連盟	10名	21名	9名



環境緑化科

あなたが「緑」を守る主役となる

快適な生活環境を創造するための緑化に関する知識と技術を習得するとともに、庭園や公園などの公共緑地の計画、設計、施工や管理などを専門的に学習し、造園や環境に関する分野において活躍できる人材を育成します。

また、造園技能士・造園施工管理技士補などの資格取得や、技能五輪への参加をめざします。

環境コース



住宅の庭や公園、街路など緑豊かで快適な空間を創造する環境計画などに関する知識・技術の習得をめざすとともに、ビオトープや環境問題について幅広く学習します。

緑化コース



樹木や草花の種類や特性を理解し、緑豊かな環境をつくりだすための栽培や管理・繁殖法などの緑化材料に関する知識・技術を習得し、緑のスペシャリストをめざします。



芝刈り実習

環境緑化科では、芝刈り実習があります。造園の基本ツール、芝刈り機の取り扱いを学んだのち、実際に敷地内の草を整えていきます。また、刈るだけではなく、芝の張付けや養生も行い、芝の整備を通して、造園の基本的な知識を学びます。



砂紋引き

本校の中庭には、枯山水式の庭園があります。この庭園では、生徒たちが実際に試行錯誤しながら、造園の実践演習を行います。基本の芝の整備から始まり、竹垣の制作設置、砂紋引き、砂の管理維持など美しい庭園の制作を実践演習を通して学びます。

環境緑化科では、若年者ものづくり競技大会に挑戦しています。

この大会は3時間半で竹垣、敷石、花壇、植栽からなる課題の箱庭を施工して、寸法の正確さ、見栄えの美しさを競います。

2024年度大会では、生徒1名が参加し、1学期間に学び鍛え上げた技術を披露する機会になりました。

課題は、特に箱庭の中心を飾る石の加工が難題でしたが、学んだ知識と技術力を存分に発揮することができ、見事敢闘賞をいただくことができました。

更に、2025年度には銅賞をいただくことができました。

日々の練習・実習では、造園や自然に関する知識を身につけることができます。

庭木に興味がある人、自然の中での活躍を考えている人は是非環境緑化科を覗いてみてください！



若年者ものづくり競技大会に挑戦！

さまざまな環境緑化科独自のイベント

2024年度には愛媛県松山で行われた第二回石積み甲子園に参加しました。

石積み甲子園は、6時間で各校が幅1m×高さ1.2mの石積みを5人体制で築き上げ、安全面を前提に速さや精度、チームワーク、美しさ等を競います。第二回はみかん畑が舞台となりました。練習時よりも石が少々小さく、想定よりもなかなか骨の折れる課題でした。残念ながら入賞にはいたりませんでした。練習を通して、確かな技術力を得ることができたと思います。目指せ、リベンジ！



旧細河小学校にて開催されるBOTAFESでは環境緑化科の施工部のメンバーで箱庭制作に挑みました。

今回は軽トラガーデンと技能五輪の庭です。

決められた区画に石積みや園路、垣根、花壇などを施工していきますが、軽トラのガーデンでは荷台部分に箱庭を作っていくため面白い光景が見ることができます。



環境緑化科で取得可能な資格例

環境緑化科では、造園技術に関する資格や、作業機械の取り扱いに関する資格が取得できます。

将来国土インフラを支えることに役に立つ資格もあるので、是非目指してみてください！

資格・検定名	級等	主催団体	令和7年	令和6年	令和5年	令和4年
造園技能士	2級	厚生労働省(中央能力開発協会)	11名	6名	7名	9名
玉掛技能講習		コマツ教習所	5名	1名	7名	14名
小型車両系建設機械特別教育		コマツ教習所	30名	18名	33名	24名
仮払い安全教育		コマツ教習所	19名	23名	24名	18名
FFJ級位検定	特級	日本学校農業クラブ連盟	未定	1名	1名	2名
アグリマイスタ	プラチナ	全国農業高等学校長協会	未定	2名	1名	2名
アグリマイスタ	ゴールド	全国農業高等学校長協会	未定	1名	1名	
造園施工管理技士補	2級	国土交通省(全国建設センター)	4名	3名	4名	



バイオサイエンス科

「食」と「バイオ」のプロをめざす

バイオテクノロジーは、人類や地球の未来に無限の可能性を秘めています。

バイオサイエンス科ではバイオテクノロジーや

食品の栄養・分析・加工などについて基礎から最先端知識や技術を学びます。

製薬会社や食品関連の企業への就職及び大学への進学を目標にサポートも行っています。

食品科学コース



パン・ケーキ・ジャム・味噌等の加工食品の製造技術や、プラズマ発行の・高速液体クロマトグラフィー等の最新装置を活用した栄養分析など、食品について総合的に深く学習します。

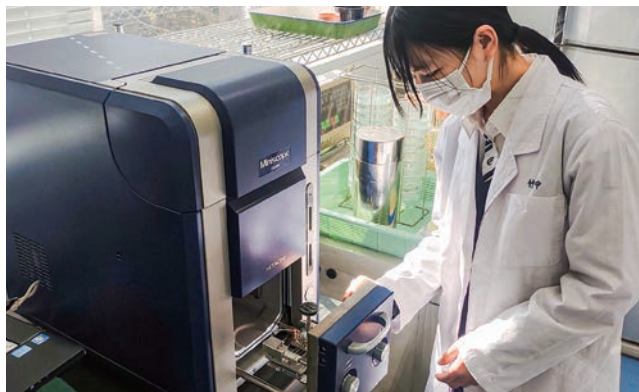
食品製造専攻

食品製造の知識と技術の習得を中心に、地域・学内と連携した新商品の開発、パンや菓子の創作などに取り組んでいます。需給を意識した新商品開発にも挑みます。

食品栄養専攻

食品科学に関する専門的な知識を身に付けます。
内容としては、食品中の塩分濃度の測定など、応用的な分析をします。
また卒業研究では、食品以外にも保湿剤・石けんについての研究にも取り組むことも可能です。

生命科学コース



バイオテクノロジーに関する知識や技術を、走査型電子顕微鏡を中心にした多量域顕微鏡観察システムやDNAシーケンスシステム実習装置、無菌培養関連機器などを活用して生物資源の利用や食料問題・環境問題の解決に向けて深く学習します。

農産加工専攻

作物の栽培・利用法の開発・調理関係のコンテスト参加・保育園や幼稚園と連携した食育に関する活動など、広範囲に取り組めます。4専攻のうち唯一畑があり、3年間栽培についてもしっかり学ぶことができます。

バイオ生産専攻

微生物の観察や培養、キノコの人工栽培、多肉植物の無菌栽培など、さまざまな材料を対象に研究に取り組んでいます。
5万倍まで拡大できる電子顕微鏡やDNA分析装置、元素分析機器など、実験機器があり、それらを活用しながらバイオテクノロジー技術の向上をめざしています。



国立産総研関西センターの 高校生研究発表会に挑戦！

バイオサイエンス科には実技的な大会やコンクールは少ないですが、年度を重ねて研究を行い、結果を発表するコンクールは多くあります。

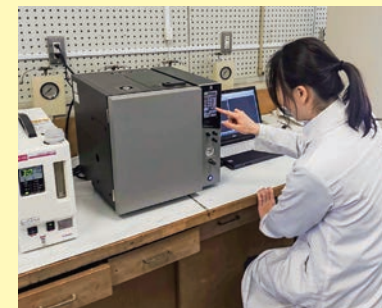
2024年には、国立研究開発法人産業技術総合研究所関西センターの「一般公開」高校出展のコーナーにおいて、高校生研究発表会プロフェッショナルである、産総研研究員の先生方にプレゼンを行いました。緊張感が伝わってくる雰囲気でのプレゼンでしたが、研究員の方の講演を伺ったり、出展物を見学し、とてもいい経験ができました。

後日審査結果が届き、生徒一人が最優秀、もう一人が優秀を受賞しました。
バイオサイエンス科では、化学や生物学について興味関心がある人を歓迎します。
是非体験入学へ！



さまざまなバイオサイエンス科独自のイベント

読売新聞社主催第68回大阪府学生科学賞作品展に参加しました。
バイオサイエンス科 バイオ研究部から応募した2件のうち、3年生の「四つ葉のクローバーの誘導に関する研究」が最優秀大阪科学技術センター賞、「イチゴのバクテク増殖技術とDNA変異に関する研究」が優秀賞大阪府教育委員会賞を受賞しました。
長い研究期間の末に入賞することができ、光栄です！



鶴見区の花博記念公園鶴見緑地。
日曜に子どもから大人まで老若男女で賑わう公園入り口では、毎週「せせらぎマルシェ日曜日」が開催され、屋台やキッチンカー、フードトラックがずらりと並びます。
園芸高校バイオサイエンス科は2024年6月に初めて参加！ビールの製造時に発生する搾りかすを加工した「モルト粕クッキー」、かぼちゃを使用した「かぼちゃプリン」の2種類を販売し、接客販売の楽しさ、難しさを学ぶことができました。



バイオサイエンス科で取得可能な資格例

バイオサイエンス科では、基礎的な農業技術に関する資格はもちろん、バイオテクノロジーに関する資格が取得できます。
過去には蕎麦打ちに関する資格を取得した卒業生も…？

資格・検定名	級等	主催団体	令和6年	令和5年	令和4年
日本農業技術検定	3級(食品系)	日本農業技術検定協会	6名	5名	4名
同上	2級(食品系)	同上	1名		
初級バイオ技術者認定試験	初級	日本バイオ技術教育学会	12名	8名	23名
情報処理表計算	1級	同上			1名
スピード日本語	1級	日本情報処理検定協会			1名
アグリマイスター	プラチナ	全国農業高等学校長協会			1名
菓子検定	3級	辻調理師専門学校		5名	



実直さ、向上心、頑健さを活かすキャリアサポート

進学・進路指導

就職・進学ともに生徒一人ひとりの個性に合わせたキャリア設計をサポート

就職サポートについて

北摂地域屈指の就職実績校として多くの企業から期待されている園芸高校の進路指導では、専門科目の実習や実験で培われた「実直さ、向上心、頑健さ」を最大限活かした、各生徒の就職実現を様々なアプローチで応援しています。

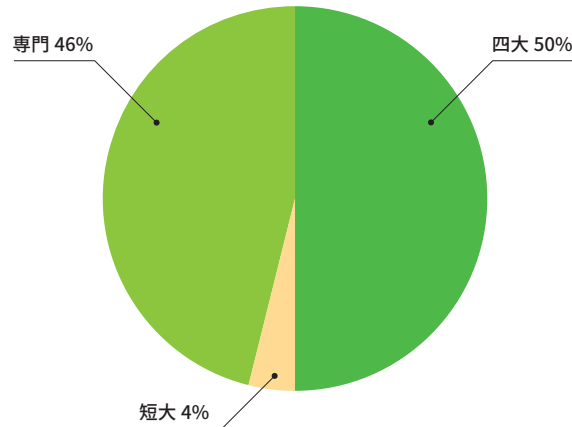


進学サポートについて

園芸高校からは年度ごとに変化しますが、多い時には50%、30%前後の生徒たちが、新たな学びの場へと挑戦していきます。

国公立大学や私立大学の能楽・環境学・栄養学・バイオ関連学部へ進学する生徒が多いですが、自分の適性を見極めて外国語学や教育学を専攻する生徒もいます。

進学内訳（令和6年度）



進路・進学実績

就職先一覧（一部抜粋）

【園芸装飾・農業・造園・コース管理】

株式会社乾造園、株式会社季節の詩、株式会社蜂の郷にしおか、阪神園芸株式会社、北ガーデンプロデュース有限会社、株式会社植伸建設（2）、株式会社八景、株式会社荒木造園設計、株式会社大西東山造園、大阪中央青果株式会社、株式会社ビューティ花壇西日本、クリエイティブ・フラワー・コーポレーション株式会社、株式会社サトウ花店、日本ニューホランド株式会社、大阪北部農業共同組合、株式会社大阪ビル管理、一般社団法人宝塚ゴルフ倶楽部、一般社団法人鳴尾ゴルフ倶楽部、読売ゴルフ株式会社、株式会社太平洋ゴルフサービス、一般財団法人芦屋カンツリー倶楽部（2）、株式会社朝日興産

【製薬・化学・バイオ関係】

神戸天然物化学株式会社、沢井製薬株式会社三田工場（3）、太陽ファルマテック株式会社（2）、健栄製薬株式会社、住友化学株式会社大阪工場、ハウスウェルネスフーズ株式会社、株式会社コスモビューティー、王子イメージングメディア株式会社神崎工場

【食品製造・醸造・食品流通関係】

株式会社いいなダイニング、株式会社明治屋食品工場、マリス株式会社、株式会社YKベーキングカンパニー（2）、とよす株式会社、株式会社サンデリカ、マリンフード株式会社（4）、株式会社グレープストーン、大関株式会社、株式会社阪急デリカ高槻工場、敷島製パン株式会社、ベル食品工業株式会社、第一屋製パン株式会社大阪空港工場、株式会社鶴屋八幡、第一屋製パン株式会社大阪空港工場、イズミヤ・阪急オアシス株式会社、株式会社丸北、株式会社蓬萊（2）、株式会社 ニシムラ

【運輸・通信】

阪急電鉄株式会社（2）、多摩流通、日本郵便株式会社近畿支社

【工業系製造】

株式会社クボタ、金森合成樹脂株式会社、佐々木工業株式会社、富士シート株式会社

【サービス・販売・飲食】

TBKエアポートグランドサービス、株式会社アヤハディオ、株式会社オートバックス関西販売北摂カンパニー（2）、株式会社空港専門大店、株式会社阪神髭定、ワタキューセイモア株式会社近畿支店、株式会社ENEOSスカイサービス、株式会社ネスタリゾート神戸、株式会社王将フードサービス、一般社団法人茨木カンツリー倶楽部、ビューティーリオン、株式会社クーパルウェルケア、TBCグループ株式会社、株式会社ウィルオブ・ワーク、北摂オート株式会社、株式会社にしけい、山文商事株式会社

<<公務員>>

陸上自衛隊（自衛官候補生）

<<その他>>

就労移行支援等施設（4）、敷島製パン株式会社（障がい者雇用）、日本福祉サービス（株）さくらヴィラ（障がい者雇用）

進学先一覧（一部抜粋）

【関連学部】

（国公立）愛媛大学農学部生物環境学地域環境工学コース、鳥取大学農学部生命環境農学科、徳島大学生物資源産業学部生物資源産業学科、京都府立大学農学食科学部農学生命科学科、静岡県立農林環境専門職大学生産環境経営学部生産環境経営学科

（私立）近畿大学農学部応用生命化学科、龍谷大学農学部農学科、龍谷大学農学部食料農業システム学科、武庫川女子大学環境共生学部、摂南大学農学部農業生産学科（5）、摂南大学農学部食農ビジネス学科、京都橘大学健康科学部臨床検査学科、大阪産業大学建築・環境デザイン学部建築環境デザイン学科、東京農業大学農学部動物科学科、創価大学理工学部共生創造理工学科、大阪成蹊大学経営学部経営学科 食ビジネスコース、甲子園大学栄養学部食創造学科、甲子園大学栄養学部栄養学科

（短大）大阪国際大学短期大学部栄養学科、東洋食品工業短期大学包装食品工学科

【非関連学部】

（国公立）兵庫県立大学国際商経学部グローバルビジネスコース

（私立）関西国際大学心理学部、大阪人間科学大学保健医療学部言語聴覚学科、大阪青山大学こども教育学部こども教育学科

（短大）大阪芸術大学短期大学部

<<専門学校・各種学校等進学>>

【農業大学校】

兵庫県立農業大学校（2）、福岡県立農業大学校、和歌山県農林大学校

【医療・衛生】

大阪医療看護専門学校（2）、大阪医療秘書福祉&IT専門学校、大阪ベルエッセル美容専門学校、育成調理師専門学校、辻学園栄養専門学校、高津理容美容専門学校、大阪調理製菓専門学校（2）、辻調理師専門学校

【商業実務】

大原医療福祉製菓専門学校
【工業・農業】大阪情報コンピュータ専門学校、ECCコンピュータ専門学校、愛甲農業科学専門学校

【文化・教養】

大阪動物専門学校、ESPエンタテインメント大阪、岡山理科大学専門学校



高校生活を彩る課外活動

クラブ活動

クラブ活動で広がる、かけがえのない出会い

高校生活にとって、学業とともに欠かせない要素であるクラブ活動。

学業だけでは得られない知識や経験、交流関係がここにはあります。

熱中して、夢中になって、生涯にわたって我を忘れてしまうような趣味や特技をぜひ見つけてみませんか。

体育会系

硬式テニス部
バドミントン部
サッカー部
野球部
卓球部
陸上部
水泳部
剣道部
男子バスケットボール部
女子バスケットボール同好会



文化系

マンガ・イラスト研究会
華道部
茶道部
美術部
放送部



高校生活を彩る課外活動

農業クラブ

園芸高校でしか、実現できないクラブ活動を。

農業クラブとは昭和25年(1950年)に誕生し、農業学科並びに農業系列のある総合学科高校で、農業について学ぶ生徒が加入している全国組織です。農業クラブ活動は授業の一環に位置づけられ、放課後など授業時間外に活動する農業高校ならではのクラブです。農業クラブは世界的な組織で、日本学校農業クラブ連盟を「FFJ」と呼ばれ、これは Future Farmers of Japan (未来の農業者) の頭文字からきています。



農業クラブ一覧

草花部
果樹部
野菜部
園芸デザイン部
測量部
造園管理部
造園施工部
ピオトープ部
食品製造部
食品栄養部
バイオ研究部
植物バイオ部
微生物部
農産加工部



学内行事



仲間と過ごす、かけがえない思い出

高校生活といえば体育祭、文化祭などのさまざまな学校行事。
仲間との協力や切磋琢磨、これらの経験はいつかあなたを支えてくれる大切な思い出になるかもしれません。



遠足

毎年必ず一度は遠足に行きます。
入学したての1年生は懇親会を兼ねてのBBQ、2年生では学年全体で近畿圏近郊エリアに、3年生では数クラスごとにバラバラに近畿圏内遠方地へ向かうことが多いです。
大切な新しい友だちを作るきっかけにも！



体育祭

毎年6月上旬に行われる体育祭。皆この日のために数ヶ月前からトレーニングに励んだり、立て看板や応援団の練習に動きます。
園芸高校では、部活動対抗リレーでの参加人数が多いことが特徴！
生徒会クラブや野球部、農業部、農産加工研究部などが入り乱れて大迫力の戦いが繰り広げられます！



園芸高校を象徴する学内一のイベント

創立記念祭



毎年、11月の第2日曜日に「創立記念祭」を開催しています。
生徒の日頃の成果をより多くの方々に見てもらうために、庭園や花壇の展示、生徒が栽培した野菜や果物、草花、製造したジャムなどの加工食品の販売を行います！
毎年、卒業生や家族連れを中心に6千人以上が訪れるほどの大きな賑わいがあり、府内最大級の土地を活かしているため、一般的な高校の企画スケールとは規模が違うことも特徴です！



修学旅行

学生生活の思い出に一番残る思い出といえば、修学旅行！
令和5年度は宮城・岩手、令和6年度は沖縄・久米島に行きました。
一般的な文化学習はもちろん、その地域に根ざしている農業についても楽しく学ぶことができますようプログラムされています！



この場所で過ごす毎日が
未来へのチカラになる。





地域との交流も活発

園芸高校生活



自ら探究し、自ら考察する

課題研究

地域に根差した学校生活

園芸高校では、学内だけでとどまらず、地域の皆さんとの協力・交流を通じての高校生活が特徴的です。近郊の商業施設や、公共のスペースで、多様な方々と出会い、一般的な高校とは一味違う高校生活があなたを待っています。



実習で育てた野菜やフルーツを実際に販売！

園芸高校では、学内に地域の皆様に向けて、実習で栽培した野菜やフルーツを実際に南門付近に創設した販売所「フレッシュカート園芸」もしくは、本館1階の事務室で販売しています。自分で育てた野菜たちが、地域の方々に喜んでもらえるとうれしいね！

※フレッシュカートは現在整備中のため、休止中です。

主体的な探究精神を育む、園芸高校の独自プログラム

園芸高校では、生徒自らPDCA (Plan…興味関心に応じて生徒がテーマ設定、Do…実験、Check…検証、Action…考察・改善) を回しながら探究活動を行う課題研究があります。研究内容によっては、全国大会にも出場の機会があり、課題解決能力につながる思考力、判断力、表現力、創造力を身につけることが可能です。

研究例：外来生物の効率的な駆除方法

外来生物（ウシガエル）を効率的に駆除する方法を研究しました。研究自体は2021年2月から取り組んでおり、在来種が住みやすい池の環境をどんな環境なのだろうという気持ちが始まりです。在来種を保護した後、かい掘りを行って在来種に住みやすい環境を作り出すことができました。研究発表会では、スライドを作り、多くの人の前で発表する機会があります。

結果 **かい掘り、池の環境改善の考察**

- かい掘りによってウシガエルの個体数は大幅に減少し、成熟した個体は駆除することができたと考えられる。
- ウシガエルとコイからの捕食圧が減少しヌマガエルやニホンヒキガエルなど外来種が増加したと考えられる。
- ウシガエルの駆除と並行して環境に悪影響と考えられるコイの除去やガマの除草等を行っていくことでアオミドロの発生など外来種を増やし、住みやすい環境にすることが可能である。



カリキュラム一覧

1年次

フラワーファクトリ科:
現代の国語、言語文化、公共、数学Ⅰ、生物基礎、体育、英語コミュニケーションⅠ、家庭基礎、音楽Ⅰ or 美術Ⅰ、情報Ⅰ、農業と環境、果樹、草花、園芸デザイン、農業土木、造園技術、園芸技術、造園技術

環境緑化科:
現代の国語、言語文化、公共、数学Ⅰ、生物基礎、体育、英語コミュニケーションⅠ、家庭基礎、音楽Ⅰ or 美術Ⅰ、情報Ⅰ、農業と環境、食品微生物、バイオ研究基礎、バイオ化学基礎

バイオサイエンス科:
現代の国語、言語文化、公共、数学Ⅰ、生物基礎、体育、英語コミュニケーションⅠ、家庭基礎、音楽Ⅰ or 美術Ⅰ、情報Ⅰ、農業と環境

共通:
現代の国語、言語文化、公共、数学Ⅰ、生物基礎、体育、英語コミュニケーションⅠ、家庭基礎、音楽Ⅰ or 美術Ⅰ、情報Ⅰ、農業と環境

2年次

フラワーファクトリ科:
文学国語、地理総合、数学Ⅱ、化学基礎、体育、英語コミュニケーションⅡ、家庭基礎
課題研究
植物バイオテクノロジー、園芸デザイン、野菜、草花、造園、測量・CAD、グリーンエクステリア、造園植栽

環境緑化科:
文学国語、地理総合、数学Ⅱ、化学基礎、体育、英語コミュニケーションⅡ、家庭基礎、キャリアアップ、基礎教養、BS:バイオサイエンス情報
課題研究
造園技術、地土測量、食品科学、食品製造、バイオサイエンス基礎

バイオサイエンス科:
文学国語、地理総合、数学Ⅱ、化学基礎、体育、英語コミュニケーションⅡ、家庭基礎
課題研究
食品科学、食品製造、植物バイオテクノロジー、バイオサイエンス基礎

共通:
文学国語、地理総合、数学Ⅱ、化学基礎、体育、英語コミュニケーションⅡ、家庭基礎
課題研究
科共通の学科、コース、専攻により決定

3年次

フラワーファクトリ科:
論理国語、歴史総合、数学Ⅱ、地理基礎、体育、英語コミュニケーションⅡ、家庭基礎
課題研究
果樹、草花、園芸デザイン、野菜

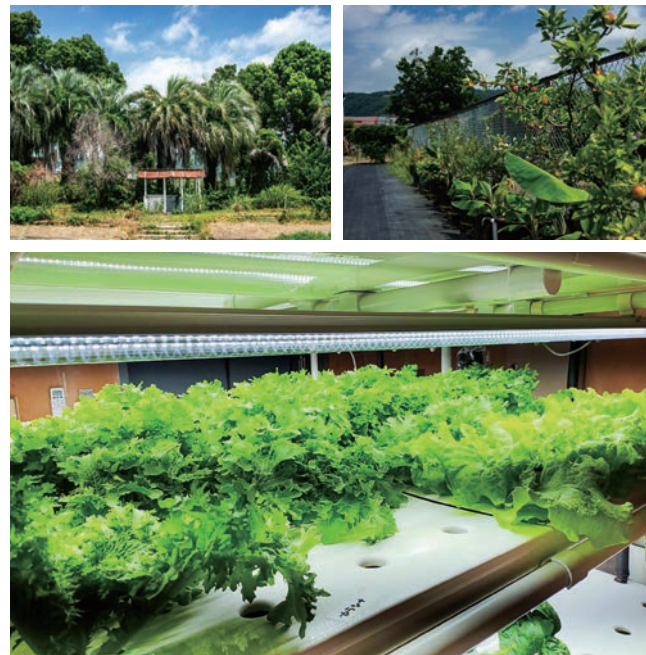
環境緑化科:
論理国語、歴史総合、数学Ⅱ、地理基礎、体育、英語コミュニケーションⅡ、家庭基礎
課題研究
地域資源活用、造園施工管理、グリーンエクステリア、造園植栽

バイオサイエンス科:
論理国語、歴史総合、数学Ⅱ、地理基礎、体育、英語コミュニケーションⅡ、家庭基礎
課題研究
食品製造、食品栄養、バイオサイエンス生物化学

共通:
論理国語、歴史総合、数学Ⅱ、地理基礎、体育、英語コミュニケーションⅡ、家庭基礎
課題研究
科共通の学科、コース、専攻により決定

園芸高校の制服

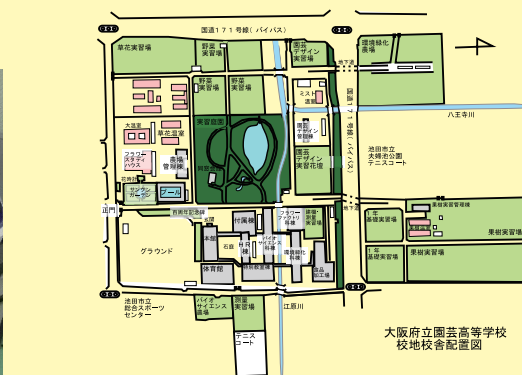
園芸高校では、原則、登下校時、授業中は制服着用です。実習時のみ、専用の実習服を着用します。バイオサイエンス科では、白衣を着ることも…？



充実した研究・実習施設 施設紹介

園芸高校は大阪府下最大の高校です。
広大な敷地で、今までできなかったことに挑戦してみませんか？

バイオ研究設備



PCR検査設備、電子顕微鏡など、バイオサイエンスには欠かせない基本的な研究設備が園芸高校には揃っています。
生物学や医療はもちろん、食品開発にも欠かせない研究・開発設備です。

AI 管理ビニールハウス



令和4年にはAIの技術を使って温度や二酸化炭素の濃度をコントロールできるビニールハウスが新しく導入されました！
このビニールハウスでは、通常の手法よりも管理が難しいとされる水耕栽培でのイチゴとカーネーションを育てています。

敷地中央には近隣の小学生も遠足に来る実習庭園や、園芸デザイン実習のための英国風庭園、道路を挟んだエリアには環境緑化の実習エリア、果樹園など、グラウンドよりも実習エリアの方が大きいことが園芸高校の特徴です。

大園同窓会

伝統と誇りを未来へ—
園芸高校同窓会
＜大園同窓会＞

大阪府立園芸高等学校は、110年を超える伝統を持つ歴史ある学校です。

その歴史の中で、卒業生は多方面に羽ばたき、社会の第一線で活躍してきました。

同窓会は、そうした卒業生を結ぶ絆であり、在校生を励まし、学校の発展を支える大切な存在です。

多士多彩な卒業生

園芸高校の卒業生は、農業・園芸の分野だけにとどまりません。教育・研究者：農学・園芸学の専門家、博士号取得者、大学や高校で教鞭をとる人材。政治・行政：市長や町長、府会議員、市会議員として地域を牽引するリーダー。実業界：農業・造園・花卉関連企業の経営者、食品や流通業界で活躍する実業家。文化・芸術：園芸を生かしたデザイン、地域文化の発信に携わるクリエイター、家元又歌手など。このように、園芸高校は「自然を学び、人と社会に生かす」という学びを通して、幅広い進路に挑戦できる力を育んできました。

受験生へのメッセージ

園芸高校の同窓生は、卒業後もお互いを支え合いながら、それぞれの夢を実現しています。
あなたが将来、どの分野に進もうとも、園芸高校での学びと同窓会のネットワークは、必ず大きな力になります。
自然に学び、人とつながり、自分の未来を切り拓く。
それが大阪府立園芸高等学校の伝統であり、誇りです。



「小原流家元 小原早雲氏寄贈」



「同窓会館内」

園芸同窓会の詳細な活動内容については、左のQRコード、あるいはHP (<https://daiendosokai.com/>)にてご確認ください。

